



大会に出場する津川さん(左)と湯浅さん(右)

8/4

日韓学生射撃競技選手権大会に出場

ライフル射撃協会のジュニア選手強化の一環として日韓学生射撃競技選手権大会に出場する津川武士さん・湯浅菜月さん(共に小松島高等学校エアライフル部所属)が8月4日、市役所を訪れ、稲田市長に本大会出場の報告をしました。

派遣人員は男子6名・女子6名の計12名で、小松島高等学校より男女各1名が選考されました。本大会は、8月10日から13日までの3日間、韓国の Pohang 市で熱戦が繰り広げられました。



ジブチに赴任される青木さん(中央)

7/27

青木利勝3等海佐 アフリカのジブチへ赴任

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処活動に参加する海上自衛隊第24航空隊所属の青木利勝3等海佐が7月27日、市役所を訪れ稲田市長に出発前の挨拶をしました。

青木さんは、P-3C哨戒機が使用するジブチ空港に、駐機場など海上自衛隊の活動拠点を整備するため赴任されます。赴任先のジブチは気温が50度を越えることもある厳しい勤務環境ですが、「任務完遂に全力を尽くします。」と意気込みを語られています。

8/4

小学生の英語指導に サマンサさん赴任

市内の小学生の英語指導助手(ALT)として来日、赴任した、サマンサ・マデイガンさん(ニュージーランド出身)が8月4日、市役所を訪れ稲田市長に着任の挨拶をしました。

また、市内中学生の英語指導助手にはスコット・ビンセント・スウェンソンさん(アメリカ出身)が継続して着任されます。

二人は9月から1年間の予定で市内の各小・中学校を巡回して子ども達に英語を教えます。



寄贈された啓発パネルと青木正廣支部長(右)、池淵彰教育宣伝部長(左)

徳島県建設労働組合小松島支部(青木正廣支部長)が7月22日に市役所を訪れ、稲田市長に「家具転倒防止金具と火災報知器の啓発パネル」を寄贈されました。

建労小松島支部では、東南海・南海地震が起こりうる可能性が高まる中で、一人でも多くの住民の方に理解を深めていただくための思いから啓発パネルを作成されたそうです。

寄贈された啓発パネルは市役所1階ロビーに設置しています。

善意の寄付



ALTとして来日したサマンサさん(左)とスコットさん(右)

8/11~15

豪華客船が 続々入港

8月11、14、15日の3日間、阿波踊り観光のため4隻の大型客船が小松島港に入港しました。

11日は、客船「飛鳥II」が金磯1万トン岸壁に入港。歓迎式典の後、乗客は徳島市内で開かれた「選抜阿波踊り大会前夜祭」に繰り出しました。また翌12日には入港イベントが同岸壁で開催され、阿波踊りが披露されたり、物産展が開かれ賑わいました。

14日は客船「ぼしふいっくびいなす」が金磯1万トン岸壁に、15日には客船「にっぽん丸」が新港1万トン岸壁に、また同日、客船「ぶじ丸」が金磯1万トン岸壁に入港、それぞれ阿波踊り観光のため大勢の観光客が小松島港を利用しました。



金磯1万トン岸壁に入港する「飛鳥II」